

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年12月27日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分Ⅰ： 該当なし

区分Ⅱ： 該当なし

区分Ⅲ： 該当なし

その他： 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	燃料プール冷却材浄化系スキマサージタンク水位計(G41-LT014)の点検は燃料プール冷却材浄化系ポンプを停止するため、使用済燃料プールの水位は燃料プール冷却材浄化系ポンプを運転している状態に比べ低くなることから、使用済燃料プール水位低下を知らせる警報が発生する可能性がある。使用済燃料プール水位低下を知らせる警報が1時間継続した場合、福島第二原子力発電所は原子力警戒態勢を発令することになるため、福島第二原子力発電所防災業務計画を改訂するまで当該計器の点検を延長することとし、社内に定めるマニュアルによる評価を行い点検期限を2021年12月から2022年3月まで延長。 なお、使用済燃料プール水位低下を知らせる警報が1時間継続した場合原子力警戒態勢を発令する条件から削除することについては、福島第二原子力発電所防災業務計画の次回改訂時(2022年2月予定)に実施することで進めている。	GⅢ	12月23日
2	3・4号廃棄物処理設備	タンクベント処理系乾燥機排気フィルターユニット内チャコールフィルターにおいて、差圧の上昇が認められたため、当該チャコールフィルターを点検・交換。 なお、当該チャコールフィルターを交換するまでの間は、プラスチック固化装置乾燥機(A)粉体化作業を実施できないことから、3号機定期事業者検査を2022年1月末から延期を検討。	GⅢ	12月22日
3	その他	水処理設備純水装置モノベットポリッシャー塔(MB-P)用硫酸希釈槽(A)において、配管の閉塞により当該希釈槽へ送水を出来ない状態が認められたため、配管の点検・清掃。 なお、モノベットポリッシャー塔用硫酸希釈槽(B)による純水精製はできることから、発電所内で使用する純水の確保に影響はない。	GⅢ	12月23日